

SON東京 ボランティア・オリエンテーションシート  
(プログラム)

2009年6月現在(09.06.05)

#13

プログラム名	スピードスケート
会場名	明治神宮外苑アイススケート場 ほか
主任コーチ	鈴木 健
マネージャー	ファミリーが交代で実施
参加アスリート数	登録者約 25人 (出席率 / 毎回約 10~20人参加)
年齢構成	小学生(約 5人)、中学生(約 10人)、高校生(約 5人)、社会人(約 5人)
ボランティア数	約15人 (うちファミリーが約5人)(毎回5~10人参加)
年齢構成	大学生以下(約 5人)、社会人(約 9人)、主婦(約 人)、シニア(約 1人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	準備運動、滑走、休憩のあいだ、アスリートと一緒に過ごす。滑走中はアスリートと一般滑走者との接触を防止する。一人で滑走できないアスリートの補助をする。
競技指導のやり方	リンク外で全員で準備運動。その後、靴をはいてリンクに移動。全員で数周滑走。その後、数人ずつに指導して滑走。途中休憩。アスリートの課題に応じてグループを分けて指導。
既存ボランティアの競技レベル	主任コーチはスピードスケート競技経験者。ほかにスケート経験者2名。大学アイスホッケー部員が参加。ほかのコーチは他の競技経験者や初心者など。
既存ボランティアの参加頻度	2/3以上の参加者が約半分。1/3以上の参加者が約半分。
希望するボランティアの経験レベル	アスリートの危険行為をとめられる程度に滑れば大丈夫です。競技経験・指導経験のある方には、アスリートの個別指導や練習メニューの組立てを期待します。
ボランティアに希望すること	一般滑走者とリンクを共有するため危険回避が大切です。またいったん滑り始めると全員に声をかけることが難しいため、なるべく大勢の方にリンクに入り、アスリートのケアをしていただけるとありがたいです。
その他注意事項服装など	スケート靴とヘルメットは無料で借りられます。手袋は持参してください。袖のある上着と長ズボンを着用してください。滑走中は熱くなりますので脱ぎ着できる服装が便利です。会場にはコインロッカーがあります(有料)。